

## 河村電器産業製小型ラック(CSM シリーズ)への 富士通製 SPARC Enterprise M3000 搭載検証

河村電器産業株式会社  
情報通信事業部

### 1. 検証実施概要

河村電器産業製の小型ラック(CSM9-1050; H500 W600 D1000<※外形寸法 1050> 9U タイプ)にて、富士通製 SPARC Enterprise M3000(ラックマウントタイプ)の搭載を行い、搭載の可否、ラック内前面側スペース、背面側配線スペースが問題なく確保でき、省スペース化が図れることを搭載検証致しました。

### 2. 被検証装置

品名	型名
富士通 UNIX サーバ	SPARC Enterprise M3000
小型ラック	CSM9-1050



SPARC Enterprise M3000

・W:440mm × D:657mm × H:87mm

・重量:22kg

・消費電力:470W

+



CSM9-1050

(写真は CSM20-1010)

・W:600mm × D:1000mm × H:500mm

<背面突出扉込み D1050mm、キャスター込み H585mm>

※H585mmはキャスター品番: RP72-06S 適用時。

※別途図面を御参照下さい。

・最大積載重量:100kg

・EIA規格、前後マウントアングル間 690 mm

3. 検証実施日

2009年3月24日 10:00~12:00

4. 検証場所

富士通 Platform Solution Center (検証センター 浜松町)

● 展示品撮影

※富士通 Platform Solution Center で御覧頂くことが可能です。



## 5. 検証内容

検証は以下の項目の確認を行い、SPARC Enterprise M3000 搭載の確認、ラック内前面側スペース、背面側配線スペースの確保ができる事を確認しました。

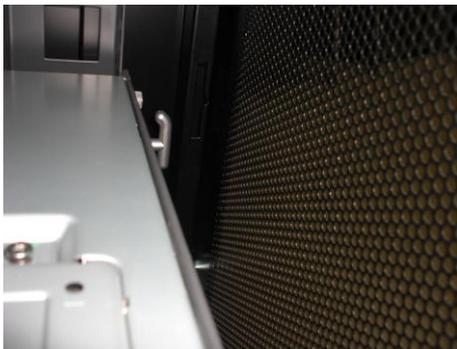
### (ア) SPARC Enterprise M3000 のレールキット・本体の搭載検証



### (イ) SPARC Enterprise M3000 搭載後の本体の引出・収納確認検証



### (ウ) SPARC Enterprise M3000 収納後の前面側有効スペースの確認検証



### (エ) SPARC Enterprise M3000 収納後の背面側有効スペースの確認検証



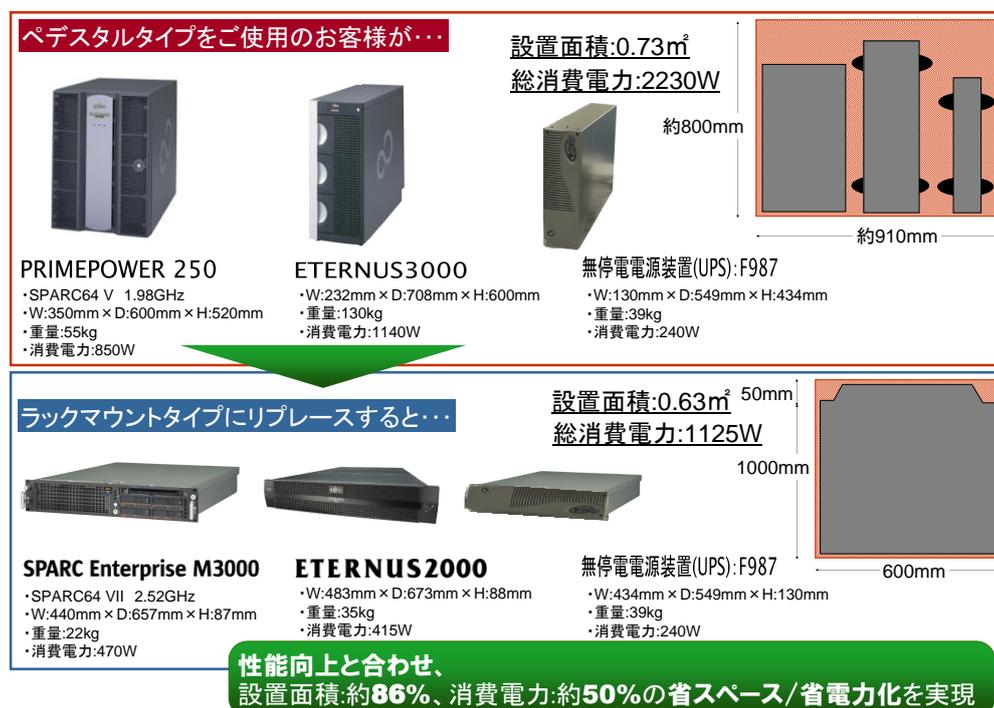
## 6. 検証結果

全ての検証項目に於いて、問題なく搭載できる事を確認致しました。

### ● 省スペース化【構成例】

- ・ ファイル装置、UPS、バックアップテープ装置を一緒に搭載し、省スペース化を図ることが可能です。(※SPARC Enterprise M3000 以外の機種搭載の際はご相談下さい。)

※下記構成例では9U タイプのラックに搭載した場合、排熱許容量を超えてしまうため11U 以上のタイプにて搭載して下さい(CSM9-1050 で周囲温度25°Cの場合総消費電力は 970W まで、CSM11-1060 は 1280W まで、その他排熱許容量につきましてはお問い合わせ下さい)。



## 7. 留意事項

- ラック設置場所壁面からラック背面までのスペースは10cm以上を確保して下さい。(※設置場所についてはご相談下さい。)
- ラック設置場所は床が平らである事を条件として下さい。(※設置場所についてはご相談下さい。)
- ラック最大積載重量は 100kgまでになります。
- ラック塗装色:ホワイトグレー(N-8)、ブラック(N-1)、グレー(N-3)(※その他塗装色についてはご相談下さい。)
- 搭載する機器によっては、ラックの放熱能力を超えて熱がこもる可能性があります。ファン等のオプションをご用意しておりますので、ご相談下さい。
- その他注意事項に関しましては「取扱説明書」を御参照下さい。
- サーバを引き出した際、前に転倒しないように注意して下さい。

8. 御問い合わせ先

河村電器産業株式会社

情報通信事業部 関東第二グループ（担当:田中）

TEL:03-5759-0630

E-mail: [no-tanaka@kawamura.co.jp](mailto:no-tanaka@kawamura.co.jp)

URL: <http://www.kawamura.co.jp/rack/>

以上